

---

# ボーダーを越えて

めぐみ19

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ボーダーを越えて

### 【Nコード】

N1286D

### 【作者名】

めぐみ19

### 【あらすじ】

私がおかしいの？自殺未遂や奇行を客観的に見ると繰り返す女の子。死にたくない。だけど消えたい。ボーダーという病名を簡単に付けられた。頑張ってる様子や心境を描きたいと思います。見てくれたら嬉しいです。

## プロローグ（前書き）

メンタルヘルス的な話が苦手な人は注意してください。

## プロローグ

私がおかしいの？

客観的に見ると自殺未遂や奇行を繰り返す女の子が、何かを探し続けて行く様子や心境を綴ります。

私自身でもある女の子なんです。

精神的な病気と戦っていくところ見てくれたら嬉しいです。  
生きるって本当に大切だと思います。

## 2話 叫び

「自殺じゃありません。私は、消そうと思ったただけなんです。叫びは届かない。」

どこまでもどこまでも、こだましたって、伝わる訳もなくて。

おかしいのは、私なの？ 簡単に勝手な病名を付けられていく。

「境界性人格障害」

ボーダー。

私には、境界線なんてわからない。

生きてる。死んでる。の境界ラインがどこにあるかなんてわからない。

だって、息をするだけで疲れるの。

今日も、誰かが吐きだした溜め息の二酸化炭素に、酸欠になって息をするのも苦しいんだ。

病院のベットでソツと、携帯を開いてインターネットを開いてみる。

「ボーダーは、母親との幼い時の関係が原因という説明があります  
が、詳しくは説明されていません。」

そりゃあそうだよ。

人の心をクイズの様に簡単に解いていい訳がない。

自分の事すら、誰も理解なんてできてないのに、他人を勝手に決め  
つけられたらたまったもんじゃない！

「くそつたれ」

また届かない叫びが一人でこだましていく。

シーンとした部屋一人でもなしく響いていく。

孤独なんかじゃないの。

私は、カミソリをソツと手首に当てていく。

血はあつたかくて、安心してドクドクとした眠りにつく事ができた。

次の日、医者は言った。

「リストカットをする前に薬を飲むか、誰かを呼べと言ったでしょ。」

呆れた顔がガマガエルに似ていた。

何もわかってない。

医者なんてちやほや金持ちで、優等生でやってきたんだろう。

人の痛みわかってたまるもんか！

そんな余裕があるなら、私はこんな所に居る訳がないじゃない。

現にレキシタンを飲み過ぎて、私はここに居るんじゃない。

飲んだんじゃないのかな。流しこんだのかな。

お酒と忠和されて、私は最高の夢を見ていたはずなのに、邪魔をされてしまった。

だから、何を見ていたのかさえ覚えてないんじゃない。

泣きそうな顔で、グツと睨み付けたって、それすら見ていないじゃない。

人間なんてしょせん物みたいで、医者は仕事でとりあえず薬を処方して、運ばれた患者をとりあえず生かすけど、偽善者にも値しない。その後は知らない。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1286d/>

---

ボーダーを越えて

2010年10月11日01時42分発行